

障がい福祉サービス自己評価

(居宅介護事業)

区 分	判 定 の 基 準
1 サービス情報の提供	「標準項目」の内容を確認し、その結果を考慮しながら「評価項目」の評価を行ってください。 評価は次の評点基準で行います。当てはまると思うところに○印をつけてください。 A: 標準項目をすべて満たした状態 B: 標準項目をひとつでも満たしていないものがある状態 C: 標準項目をひとつも満たしていない状態 D: 知らない・分からない
2 サービスの開始・終了時の対応	
3 個別状況に応じた計画策定・記録	
4 サービス実施	
5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	
6 事業所業務の標準化	

ヘルパーステーション新ひだか社協

社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会

1 サービス情報の提供

評価項目	評 点				標準項目
	A	B	C	D	
1 利用者等に対してサービスの情報を提供しているか。	○				<p>利用者が入手できる媒体で、利用者に事業所の情報を提供している。</p> <p>利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容を分かりやすいものになっている。</p> <p>事業所の情報を行政や関係機関等に提供している。</p> <p>利用者の問い合わせがあった場合には、個別の状況に応じて対応している。</p>

2 サービスの開始・終了時の対応

評価項目	評 点				標準項目
	A	B	C	D	
1 サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ているか。	○				<p>サービスの開始にあたり、重要事項等を利用者等の状況に応じて説明している。</p> <p>サービス内容や利用料について、利用者等の同意を得るようにしている。</p> <p>サービスに関する説明の際に、利用者等の意向を確認し、記録化している。</p>
2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援しているか。	○				<p>サービス開始時に、利用者の支援に必要な情報やニーズを決められた書式に記録し、把握している。</p> <p>利用開始直後には、利用者の不安やストレスを軽減するように配慮している。</p> <p>サービス利用前の生活を踏まえた支援をしている。</p> <p>サービスの終了時には、利用者等の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援をしている。</p>

3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目	評 点				標準項目
	A	B	C	D	
1 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を明示しているか。	○				<p>利用者の心身の状況や生活状況等を事業所が定めた様式によって記録し、把握している。</p> <p>利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する様式を定め、記録している。</p> <p>アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている。</p>
2 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の居宅介護計画書を作成しているか。	○				<p>計画は利用者等のニーズを尊重して、作成や見直しをしている。</p> <p>計画を利用者等に分かりやすく説明し、同意を得ている。</p> <p>計画は、見直しの時期、手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している。</p> <p>計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。</p>
3 利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立しているか。	○				<p>利用者一人ひとりに関する情報を過不足なく記載する仕組みがある。</p> <p>計画に沿った具体的な支援内容と、利用者の状況について具体的に記録している。</p>
4 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化しているか。	○				<p>計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員全てが共有し、活用している。</p> <p>申し送り、引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している。</p>

4 サービスの実施

評価項目	評点				標準項目
	A	B	C	D	
1 サービス利用計画に基づいて自立した生活が送れるよう支援しているか。	○				<p>サービス利用計画に基づいて支援を行っている。</p> <p>利用者の特性に応じて、コミュニケーションの取り方を工夫している。</p> <p>利用者一人ひとりがその人らしく生活できるよう支援を行っている。</p> <p>利用者の支援は、家族や関係機関、関係職員が連携を取って行っている。</p>
2 サービスを提供することにより、利用者や家族が安心・快適となるようにしているか。	○				<p>ホームヘルパーに対し、利用者や家族への接遇マナーを徹底している。</p> <p>訪問した際、利用者の状態や環境に変化が無いかを確認し、必要に応じて関係機関と連携を取る等の対応をしている。</p> <p>利用者等から援助内容に関して新たな要望や変更があった場合の対応方法を明確にしている。</p> <p>利用者の体調変化に速やかに対応できる体制を整えている。</p> <p>金銭の取り扱いに関して、事業者として基本的な方針を明確にしている。</p> <p>鍵の扱いに関して、事業者として基本的な方針を明確にしている。</p>
3 地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っているか。			○		<p>地域の情報を収集し、利用者一人ひとりの状況に応じてサービスを提供している。</p> <p>必要に応じて利用者が地域の様々な資源を利用する機会を設け、多様な体験が出来るよう支援している。</p>

5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

評価項目	評点				標準項目
	A	B	C	D	
1 利用者のプライバシー保護を徹底しているか。	○				<p>利用者に関する情報を外部とやり取りする必要がある場合には、利用者の同意を得るようにしている。</p> <p>日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している。</p> <p>利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている。</p>
2 サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重しているか。	○				<p>日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している。</p> <p>利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、放任、虐待、無視等が行われないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に対策を検討し、対応している。</p> <p>虐待被害にあった利用者がある場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。</p> <p>利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている。</p>

6 事業所業務の標準化

評価項目	評 点				標準項目
	A	B	C	D	
1 マニュアル等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしているか。	○				<p>マニュアル等で事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている。</p> <p>マニュアルは職員の共通理解が得られるような表現にしているか。</p> <p>提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうかを点検している。</p> <p>職員は分からないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的にマニュアルを活用しているか。</p>
2 サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしているか。	○				<p>提供しているサービスの基本事項や手順等は、改変の時期や見直しの基準が定められている。</p> <p>提供しているサービスの基本事項や手順の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしているか。</p> <p>職員一人ひとりが工夫、改善したサービス事例等をもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる。</p>
3 様々な取り組みにより、業務の一定水準を確保しているか。	○				<p>打ち合せや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている。</p> <p>職員が一定レベルの知識や技術が学べるような機会を提供している。</p> <p>職員全員が、利用者の安全性に配慮した支援ができるようにしている。</p> <p>職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言、指導している。</p> <p>職員は分からないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている。</p>